

坪井川側道橋の架替へ

第一復建で詳細設計進む

熊本市

【熊本】熊本市は、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した坪井川橋側道橋を架け替える。

一つの橋梁に車道と歩道がある橋梁が一般的だが、坪井川橋は車道橋と歩道橋が別橋になっており、今回は歩道橋（側

道橋）を架け替えるもの。

既存の側道橋は長さ約80 m、上部工形式はPC 3径間連結ポステンT桁、下部工は逆T式橋台。架け替え場所は現在地で検討している。

市では現在、詳細設計を第一復建に委託。設計

（橋梁の予備・詳細設計、仮設構造物設計）測量（路線、現地）、地質調査（ボーリング等）を進めており、新しい橋梁の形式等はこの業務の中で比較検討し決定する。

現時点では令和7年度程度までの架け替えを目指すしているが、既存橋の部分的な再利用も検討しており、総事業費も含め設計の中で詰めていくとしている。